

若葉台小学校

校歌の歌詞と校章デザインを

募集します

平成30年4月、けやき台小学校と若葉小学校は統合し、新たに「若葉台小学校」としてスタートしました。統合した2校の歴史と伝統を受け継ぎ、子どもたちと地域が未来に向けて夢と希望を持てる、校歌歌詞と校章デザインをお寄せください。

若葉台小学校教育目標

- 自ら学ぶ子（自分から学び、深く考え、行動する子ども）
- 心豊かな子（生命や人権を尊重し、みんなと協力する心豊かな子ども）
- 元気な子（未来を切り拓き、世界や社会で活躍する元気でたくましい子ども）

募集案内

応募締切

平成30年5月31日(木) **※必着**

応募資格

立川市在住の方
立川市外在住の方(卒業生など、若葉台小学校に所縁のある方に限ります)

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、次のいずれかの方法で応募してください。

- ①若葉台小学校と立川第九中学校に設置の応募箱に投函
- ②立川市教育委員会(下記問合せ先)に、直接、郵送またはEメールで提出

※応募用紙は上記①②にも備えつけてあります。市ホームページからダウンロードもできます。

作曲・編曲

作曲は市内在住のジャズピアニストで「たちかわ交流大使」の山下洋輔氏へ、編曲は本市と連携協定を締結している国立音楽大学へ依頼します。

その他

採用された作品を応募された方には感謝状を贈呈し、広報たちかわや市ホームページ等で氏名を公表させていただきます。

校歌歌詞 と校章の 決定方法と 発表 について

- ・ご応募いただいた歌詞と校章デザインを若葉台小学校、若葉台小学校校歌校章検討委員会及び教育委員会で審査の上、決定します。
- ・校歌と校章は、平成31年2月に開催予定の若葉台小学校開校記念式典でお披露目する予定です。また、広報たちかわや市ホームページなどでお知らせします。

問い合わせ先

立川市教育委員会 学務課 学務保健係 若葉台小学校の校歌歌詞・校章募集担当
(市役所2階61番窓口)

〒190-8666 立川市泉町1156-9

電話 042-523-2111(内線2515)

Eメール gakumu@city.tachikawa.lg.jp

応募要領(共通)

- ① 応募用紙は所定の様式、またはA4版縦置きのものを使用してください。
- ② 作品に込めた思いなどを応募用紙に明記してください。
- ③ 応募作品の一部を若葉台小学校、若葉台小学校校歌校章検討委員会及び教育委員会で補作・修正することもあります。ご了承ください。
- ④ 応募作品は、応募者が創作した未発表のオリジナル作品に限ります。
- ⑤ ご応募いただいた案に関する権利は、立川市教育委員会に帰属します。
- ⑥ 応募作品の著作権などについて、第三者から異議申し立て、苦情などがあつた場合は、費用負担などを含め応募者の責任において対応するものとします。
- ⑦ いただいた氏名・住所等の個人情報、この目的以外には使用しません。
- ⑧ 応募にかかる費用は応募者の負担とし、応募作品は返却しません。

校歌の歌詞

- ① 「けやき」「若葉」「富士」を必ず入れてください(漢字・ひらがなは問いません)。
- ② 「夢」「笑顔」「絆きずな」「友(だち)」「協力」「双葉」「かがやく(かがやけ)」「仲良く」の8つの言葉から、2つ以上の言葉を入れてください。
※8つの言葉は、統合された両校の全校児童から寄せられた意見をもとに、両校の5年生が交流授業でまとめた言葉です。

歌詞に入れる言葉

必ず入れる言葉

けやき
若葉
富士

入れてほしい言葉

(8つの言葉から2つ以上を入れる)
※両校児童から出された言葉です

夢 笑顔 絆きずな 友(だち) 協力
双葉 かがやく(かがやけ) 仲良く

※ひらがな、漢字どちらも可

- ③ 2番または3番まで、同じ音数で作成してください。
- ④ 小学生にも理解できる親しみやすい歌詞としてください。
- ⑤ 校名「若葉台小学校」は、歌詞に入れなくても構いません。
- ⑥ 題名は記入しなくても構いません。

校章デザイン

- ① カラー、モノクロのどちらでも構いません。ただし、モノクロの場合は、審査の過程で色づけすることがあります。
- ② モノクロで表現してもイメージが損なわれないものとしてください。
- ③ 色は白を含めて6色以内としてください。
- ④ グラデーションは使用しないでください。

若葉台小学校 校名の由来について

市民の皆さんからの公募案を参考に、立川市新学校設立検討委員会、立川市教育委員会での議論を経て決定しました。具体的には、「共に学び共に育つ学校づくり」という学校づくりの理念を踏まえ、統合するけやき台小学校と若葉小学校の校名を生かすことにより二校の児童、教職員、保護者、地域の方々が共に寄り添い力を合わせ新たな学校づくりに取り組もうという思いを込めるとともに、「若葉」のように未来に向かって子どもたちが成長していくことを願って、また、統合する両校が同じ若葉町内にあり、また、段丘の上にあるという地域特性も表すことから、新しい「学校の校名を「若葉台小学校」としました。

けやき台小学校校歌

サトウハチロー 作詞
渡辺 浦人 作曲

肩をならべて けやきを仰ぐ
はるかに輝く 富士の雪
いつも明るく 正しく清く
明日をめざして ただすすむ
けやき台 けやき台 われらが母校
おおわれらが けやき台小学校

みどりあふれる けやきの並木
見わたす武蔵野 青い空
友と唄えば 心も晴れて
力がからだに わきあがる
けやき台 けやき台 われらが母校
おおわれらが けやき台小学校

のびるしるしは けやきの三つ葉
胸にはいつでも 朝の風
笑顔忘れず 努力を重ね
きまりを守って なおはげむ
けやき台 けやき台 われらが母校
おおわれらが けやき台小学校

若葉小学校校歌

のびよ若葉
作詞 阪田 寛夫
作曲 大中 恩

やわらかな 双葉のように
手をひろげよう 太陽に
背をのばせ 小さな若葉
根をはって 元気な若葉
いまに涼しい 影おとす
さやさや けやきだ
さやさや けやきだ

ひとふさの ぶどうのように
仲よくみんな 助けあう
肩よせて やさしい若葉
声あわせ 歌うよ若葉
雨と日ざしと 露うけて
よい実を むすぼう
よい実を むすぼう

ふきあれる 嵐のあとには
野原のむこう 富士がある
空の色 かがやく若葉
海の色 ゆめみる若葉
今日から明日に 雲がとぶ
大きく はばたけ
大きく はばたけ

けやき台小学校校章



3枚のケヤキの葉の上に図案化した「台」の字、更に「小」の字を重ねたもの。校歌の3番にも登場します。

若葉小学校校章



- ・のびゆく若葉が無限にはばたく様子を象徴化
- ・おおらかに抱き合う双葉は協力、ここから芽生える限らない進歩を意味します。
- ・立ち上がり向き合う葉は立ち姿、「小」は川を意味し、立川の子どもであることを表しています。